

令和元年度

# 青少年だより

(平成30年度の活動の集計)

相談・街頭指導の状況

八戸市教育委員会 教育指導課

八戸市少年相談センター

## I 平成 30 年度 八戸市少年相談センター相談状況について

八戸市少年相談センター（市教育委員会教育指導課内…市庁本館 5 階）

※ 20 年度より社会教育課から教育指導課へ移行

相談方法：電話相談、来所相談

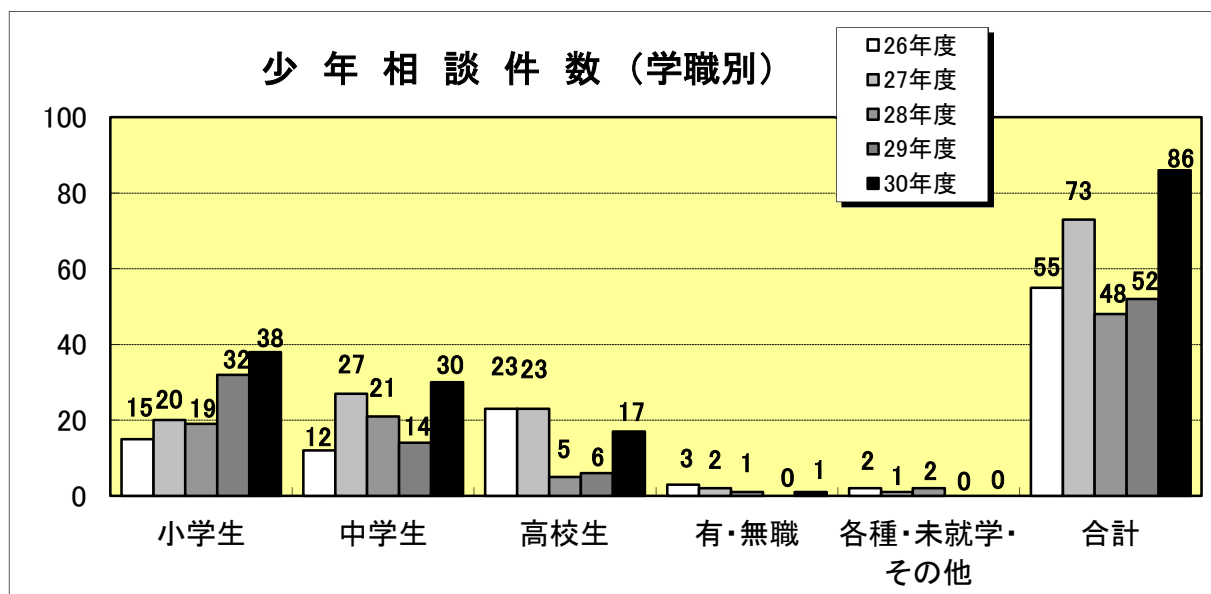
相談日時：月～金曜日 10:00～17:00（祝日・年末年始を除く）

電話番号：43-2142

30 年度中に受理した相談件数は、電話相談が 57 件、来所相談が 29 件、合計で 86 件であった。この相談件数は昨年度の 52 件を 34 件上回り、直近の 5 年間で最も多かった。

また、相談対象を性別にみると、男子は 40 件で、昨年度の 31 件に比べ 9 件増え、女子も 46 件と、昨年度の 21 件より 25 件増えている。

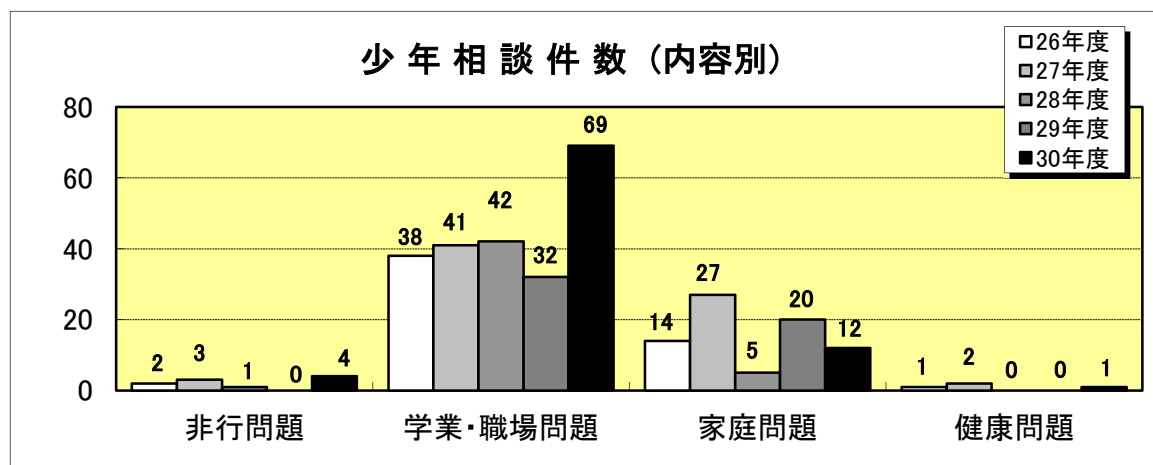
過去 5 年間の電話・来所相談を合わせた相談対象少年を学職別にみると、下のグラフになる。



学職別にみると、小学生が 38 件（昨年度 32 件）と昨年度に比べて 6 件増え、中学生は 30 件（昨年度 14 件）と昨年度に比べて 16 件増え、高校生は 17 件（昨年度 6 件）と昨年度に比べて 11 件増えている。

30 年度は、昨年度に比べて、小・中・高ともに相談件数が増えており、特に中・高校生の相談件数が昨年度を大きく上回っている。また、有・無職少年の仕事に関する相談も 1 件あった。相談件数全体に占める学識の相談件数の割合は小学生が 44%、中学生が 35%、高校生が 20%となっている。

相談内容を分類すると、下のグラフになる。



30年度について、相談の内容別に見ると「学業・職場問題」が一番多く69件(女子37件)、次に「家庭問題」が12件(女子8件)となっており、「非行問題」が4件(女子1件)「健康問題」が1件(女子0件)であった。

最も多く相談が寄せられた内容は、小・中・高とも「不登校」であり、小学生10件、中学生14件、高校生10件であった。

このうち、不登校状態の小学生のケースでは、学校と市生活福祉課、スクールソーシャルワーカーでケース会議を開催し、目標を共有してそれぞれの役割を確認して取り組み、児童の置かれた環境の改善を図った。生活保護の申請を行い、安心して生活できる環境に引っ越しをした。また、母親が精神的に不安定であり、他の疾病も抱えていたが、通院することも可能となった。当該児童からは「学校行事に参加したい」という希望も芽生えている。

親子関係に関わる高校生のケースでは、母親と医療機関、高校の担任教師と連携をして、来所や電話相談を継続したことにより、当該生徒自ら登校するようになり、進級もした。

中学生の非行問題及び家庭問題に関わるケースでは、姉弟が在籍する小学校と高校の職員及び市生活福祉課とケース会議を開催し、当該生徒とその家族について情報を共有し、それぞれが取り組むことを確認し合い、これにより方向性を同じくして支援ができるようになった。

各学校が、万引き等の非行や不登校などによって保護者や教師に訴えてくる児童生徒の困り感を軽減・改善するためには関係機関とつながり、協働していくことが大切である。

相談内容を小・中・高校生別にみると、次のようになる。

	一番多い相談内容	それ以外の主な相談内容
小学生	不登校（10件）	学業・職場問題その他（9件）家庭問題その他（7件）友人関係（5件）いじめ（3件）ほか（4件）

中 学 生	不登校(14件)	学業・職場問題その他(7件) いじめ(3件) 家庭問題その他(2件)ほか(4件)
高 校 生	不登校(10件)	学業・職場問題その他(3件) いじめ(3件) 身体関係(1件)

相談者としていちばん多かったのは母親で延べ36人(全体の36%)、次に多かったのは学校・スクールソーシャルワーカーからで34人(34%)、次は父親で15人であった。本人からの相談が6人で、祖母からが4人、叔母からが3人、その他が3人であった。

30年度は、スクールソーシャルワーカー事業が2年目を迎え、学校・スクールソーシャルワーカーからの相談が多かったものと思われる。今後とも、スクールソーシャルワーカーが各学校に十分に認知され、多様な視点から子どもを広く捉えながら学校を支援していきたい。

## Ⅱ 平成 30 年度 街頭指導の状況について

### 街頭指導について

指導員人数：146 名（教育長委嘱）

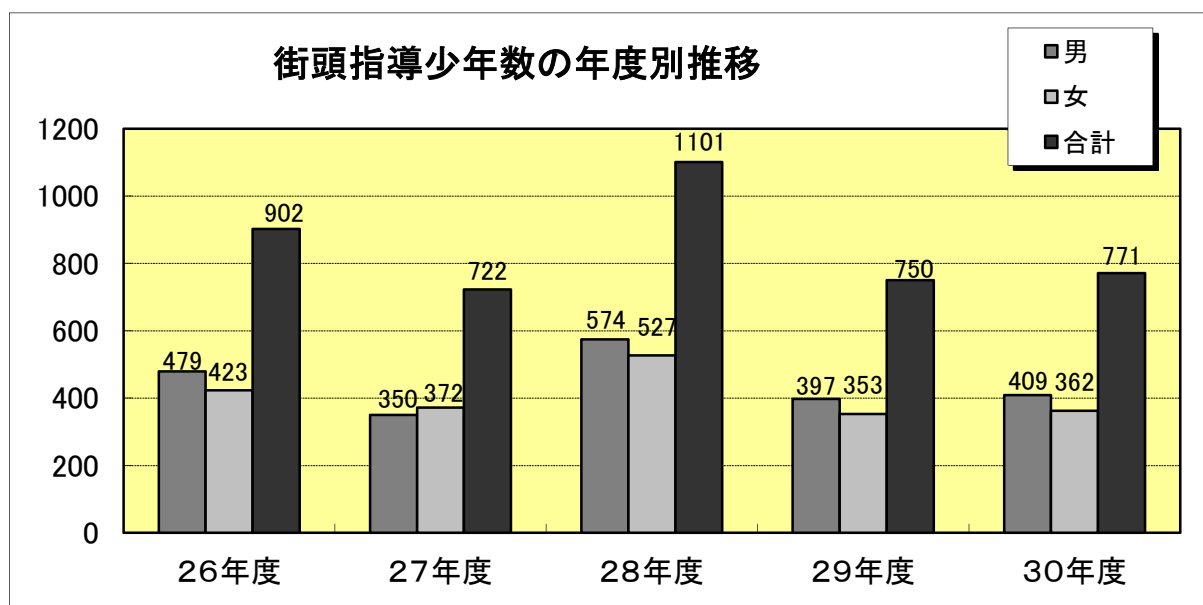
構成メンバー：各地区青少協代表、小・中・高等学校の教員、  
小・中学校の P T A、大型店舗職員

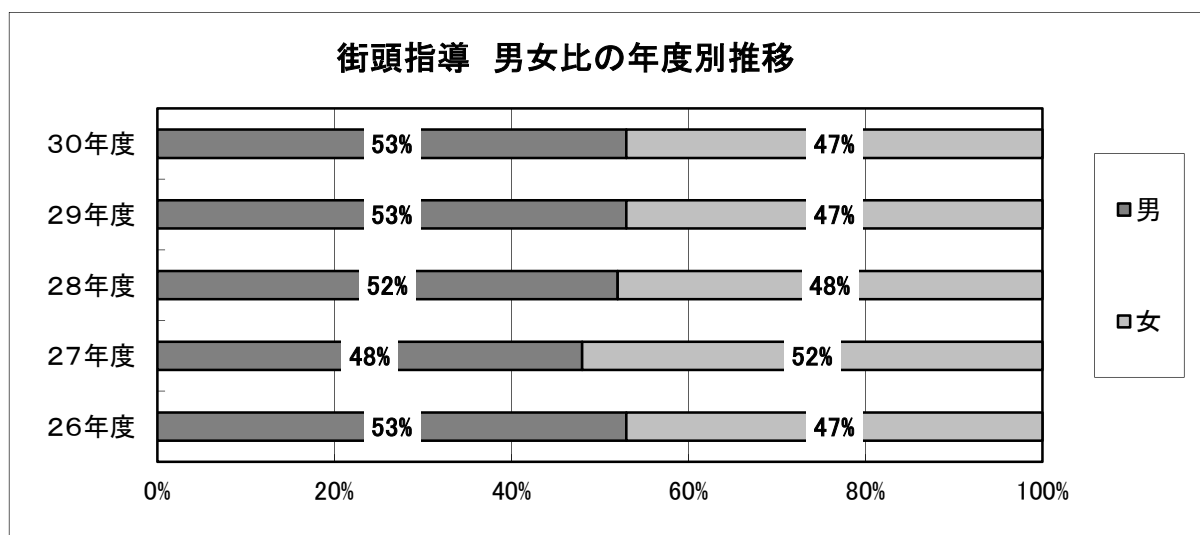
指導場所：市中心商店街、J R 本八戸駅・八戸駅周辺、  
地区のお祭り会場、大型店舗、など

指導時間：・女性通常指導…14:00 から（平日、土曜日）  
・男性通常指導…19:00 から（平日）  
・特別指導…その他、時期、場所、状況にあわせて

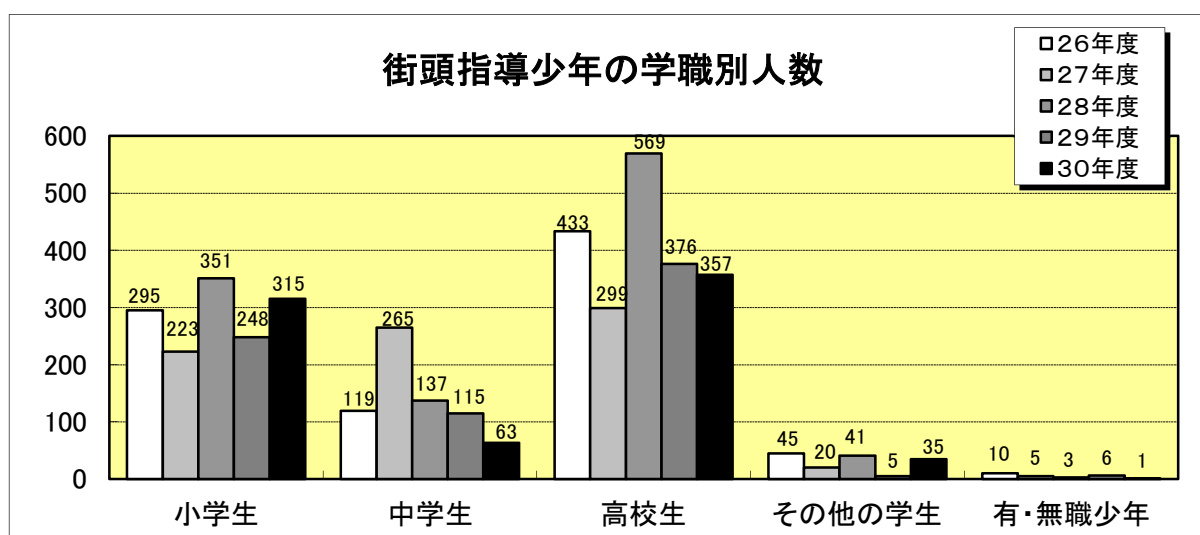
指導回数：年間で、延べ 240 回  
通常指導（164 回）、職場指導大型店舗（47 回）、  
地区のお祭りや長期休業等（29 回）

下のグラフは、過去 5 年間の街頭指導少年数（声掛け指導）の年度別推移を示したものである。30 年度の指導少年数は、771 人（男子 409 人 女子 362 人）で、昨年度の 750 人と比べ、21 人の微増となった。日中と夜間の通常指導での指導数がともに微増しており、今後も引き続き、子どもたちの問題行動や非行の未然防止のための挨拶や思いやりのある言葉掛けを積極的に行っていききたい。

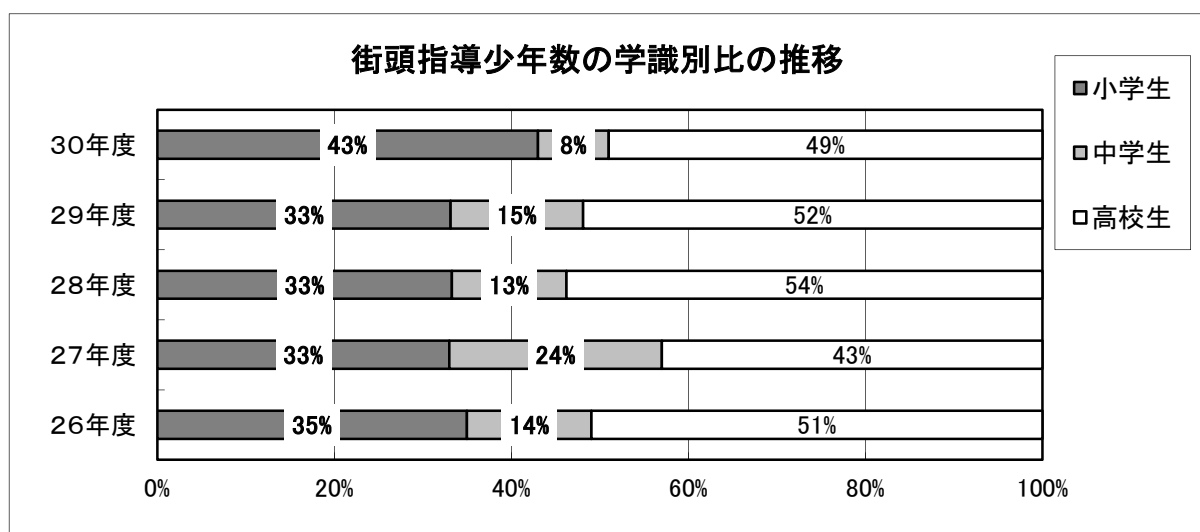




過去5年間の街頭指導少年数を学職別にみると、下のグラフになる。

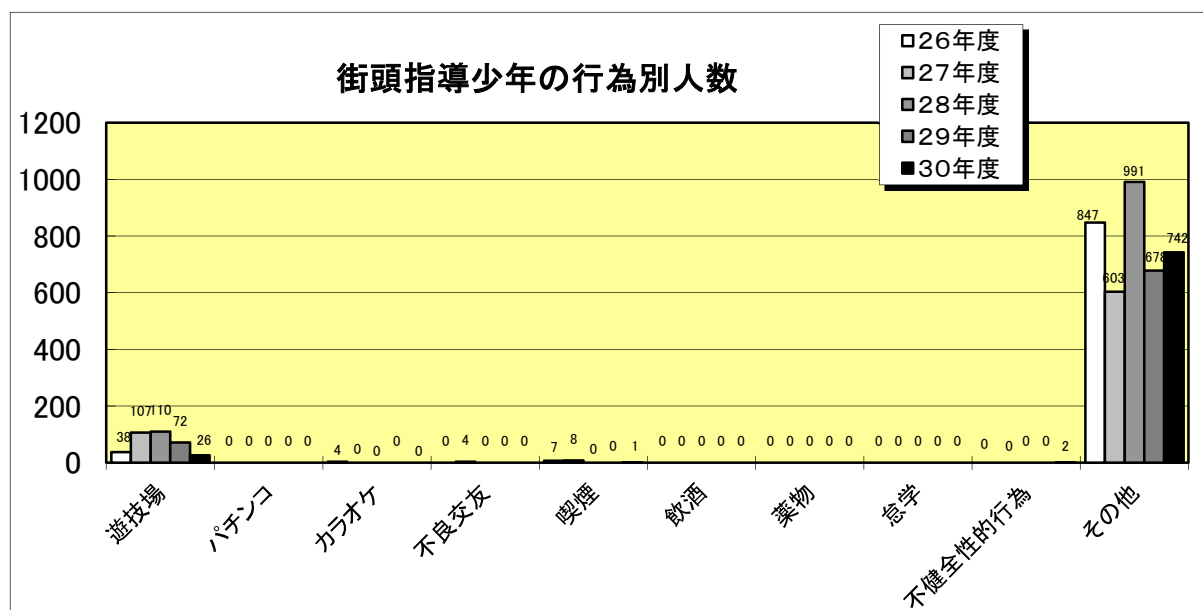


過去5年間の街頭指導少年数の学職別（小学生・中学生・高校生）比の推移をみると、下のグラフになる。



30年度の指導少年数は、昨年度に比べ、小学生は増加し、中・高校生は減少している。

過去5年間の指導少年を行為別の人数でみると、下のグラフになる。



○「遊技場出入り」は、昨年度の72人に対し、30年度は26人（女子11人）と大幅に減少した。学職別に見ると、30年度は、小学生14人、中学生10人、高校生2人となっている。昨年度と比べると、小学生、中学生、高校生とも減少している。

指導員の報告の中に、「春休みのせいか、チーノランドに多くの中学生が居た。特に迷惑を掛けることなどなく遊んでいた。」「ラピアファンタジードームで親と離れて遊んでいる小学生に声を掛けた。」という報告があっただけで、遊戯台を叩いている。大声で騒いで遊んでいる等の報告はなく、きちんとルールを守り遊んでいる様子がうかがえた。18時以降に入場している小中学生の報告については、30年度はなかったが、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行条例で保護者同伴であれば、16歳未満であっても、18時以降22時まで、ゲームセンターに入場ができることから、保護者同伴の確認方法などが課題である。

○「カラオケ店の出入り」は、一昨年度から指導の報告はない。過去に高校生の喫煙の情報があったことから、カラオケ店の巡回も考えなければならない。

○「不良交友」で指導の報告はなかった。

○「喫煙」で30年度は1人に指導した。女子高校生であったが、指導員の注意・指導を素直に受け入れたという報告があった。

○「不健全性的行為」の指導は、30年度2件の報告があった。1件は、チーノのエスカレーターで男が前に立っている女子高校生のスカート内にスマホを差し入れ盗撮していたのを巡回中の指導員が発見し捕まえ警察に通報した事案。2件目は、チーノ6階フードコートで2名の女子高校生に執拗にスマホを向けている高校生風の男がいると巡回中の指導員に話があり、指導員がこの男に注意をしたという事案。

○「その他」については、昨年度（678 人）より増加し、30 年度の指導人数は 742 人であった。ふれ合いのための会話や注意喚起の呼びかけも多く含んでいるが、危険な行動や自分本位な行動をしている少年も報告されている。

30 年度における「その他」の街頭指導などは、次のような報告があった。

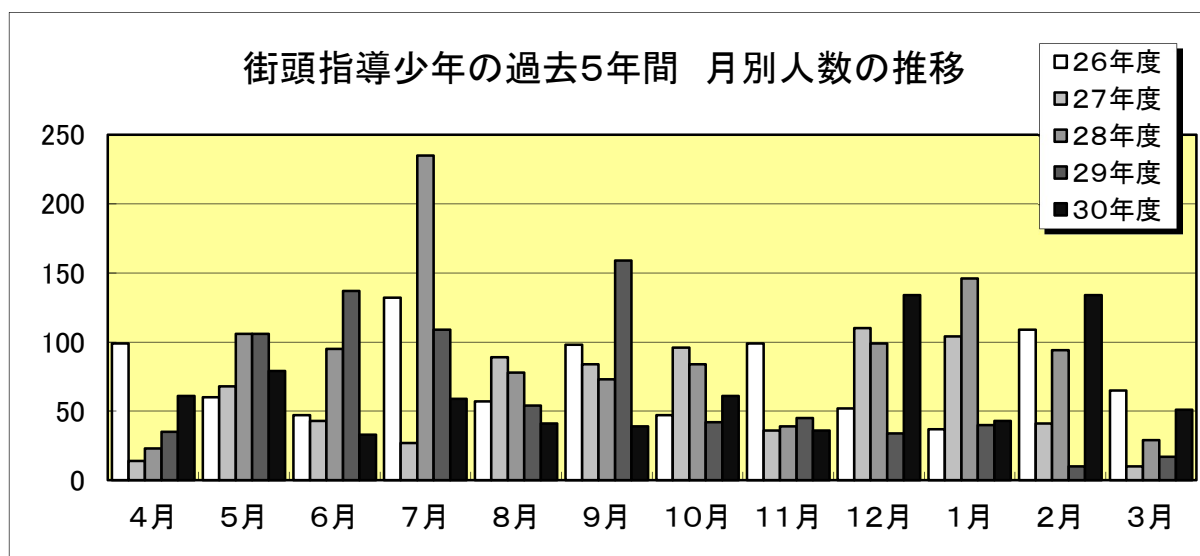
- ・ 広場で男子小学生がボール遊びをしていた。先に、子どもたちから大きな声で「こんにちは」と挨拶をされ、とても気持ちよかった。
- ・ 公衆電話ボックス内で遊んでいる男子小学生が居たので、利用する人に迷惑がかかるので止めるように声を掛けた。
- ・ 公園で小学生の男子がブランコを勢いよくこいでいたので声を掛けたら「大丈夫」と返事があった。
- ・ チーノで女子高校生が長椅子に横になっていたので声を掛けた。
- ・ チーノ 6 階の自動販売機前の床に 3 人の女子高校生が座ってスマホをいじっていたので声を掛け、フードコートに移動してもらった。
- ・ 公園で小学生 10 人くらいが、水鉄砲で元気よく遊んでいた。服がびしょ濡れだったので声を掛けたら「暑いから気持ちいい」と答えてくれた。
- ・ チーノのエスカレーターを逆走して遊んでいる中学生が居たので止めるように声を掛けた。
- ・ 小学生低学年の下校にはヒヤヒヤさせられる。車が来てもおかまいなしなので気を付けさせたい。
- ・ チーノ 6 階お客様階段で座ってスマホをいじっている男子高校生に声を掛けて移動してもらった。素直に移動してくれた。
- ・ チーノ 6 階フードコートのテーブル上にスクールバッグが置いてあり、付近に誰も居ないので少し待っていたら、3 人の女子高校生が戻ってきた。バッグを盗られないようにと声を掛けたら「トイレに行っていた」と話してくれた。
- ・ チーノ 2 階卓球場で、男子高校生が「チョレイ」を連呼して騒いでいたので「周りに迷惑がかからないように楽しんで」と声を掛けた。
- ・ 同じくチーノ 2 階卓球場で遊んでいる中学生が 30 歳代男に絡まれているとの連絡があり駆けつけたら、皆で楽しく卓球をしていた。男は卓球経験者で、どうしてもやりたくなり、中学生にお願いして仲間に入れてもらったようだ。中学生も「大丈夫」と話したので、若干その場で見守った。
- ・ はっちでテスト勉強をしている女子高校生に声を掛けたら「明日は苦手科目だから頑張らなきゃ」と答えてくれた。
- ・ はっちに多くの高校生が勉強していた。図書館よりもはっちのほうがおしゃべりもできて利用しやすいと話していた。
- ・ 小学生児童の帰りを見届けた。「お帰り」と声を掛けると大きな声で「ただいま」と返ってきた。みんながあいさつをしてくれるのでとても気持ちがよかった。
- ・ 家の前でぼつんと座っている女の子に声を掛けた。6 年生の兄が家の鍵を持っているので待っているということだった。すると兄が帰ってきて女の子はほっと



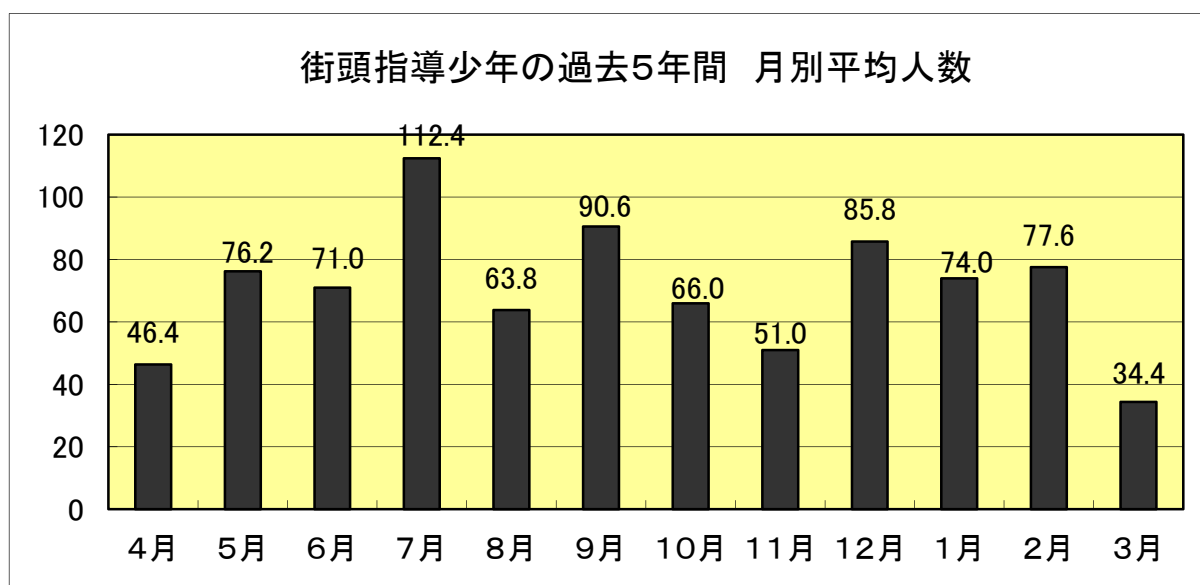
したようだった。

- ・ チーノ 1 階と地下のフロアで、男子中学生 5 人が大声を出して走り回っていたので注意をした。
- ・ チーノ 2 階の休憩所で雑談していた 3 人の中学生に声のトーンが少し高かったので「少しだけ周りに気を使ってね」と声を掛けたら、「すみませんでした」と返事があった。
- ・ 小学校の前で女の子が 2 人立っていたので「どうしたの」と声を掛けたら「友達を待っている、一緒に帰るところ」と答えてくれた。「早く来るといいね」と言うと「はい」と大きな返事が返ってきた。

平成 26 年度からの街頭指導少年の月別人数をみると、下のグラフになる。



また、5 年間の月ごとの少年指導平均数は、次のようになる。



30 年度は、下校途中や公園で遊んでいる小学生への声掛けの報告が多く見られた。また、学校が長期休業中の月は主に遊技場への巡回を行い、遊んでいる少年への声掛けの報告が見られた。

18 年度から巡回コースは、青少年の現状にあわせたものとし、地域情報や警察情報があればコースを変更するなど、より有効なものになるように設定している。

今後も、より有効な巡回にするため、指導員の技量を高め、安全で安心なまちづくりを進めていく必要がある。

# 1 少年相談状況 (30年度)

点線の下側は内数で女子数

相談種類と対象少年		電話相談							来所相談							総合計		
		未就学児	小学生	中学生	高校生	各種学校	有・無職	その他	合計	未就学児	小学生	中学生	高校生	各種学校	有・無職		その他	合計
相談内容																		
1 非行問題	① 暴力				1				1								0	1
	② 家出・無断外泊								0				1				1	1
	③ 喫煙飲酒								0								0	0
	④ 薬物乱用								0								0	0
	⑤ 窃盗・万引								0			1					1	1
	⑥ 犯罪被害								0								0	0
	⑦ その他		1						1								0	1
	小計	0	1	0	1	0	0	0	2	0	0	1	1	0	0	0	2	4
		0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
2 学業・職場問題	① 学業成績								0								0	0
	② 怠学								0								0	0
	③ 不登校		9	9	1				19		1	5	9				15	34
	④ 進路関係		2	5	1				8		1	2	9				11	19
	⑤ 仕事						1		1								2	2
	⑥ 異性関係						1		1								0	1
	⑦ 友人関係		3	1					4		2						2	6
	⑧ いじめ		3	2	1				6			1					1	7
	⑨ その他		1	2					3			1					1	4
	小計	0	21	18	5	0	1	0	45	0	7	8	9	0	0	0	24	69
	0	8	10	2	0	1	0	21	0	3	4	9	0	0	0	16	37	
3 家庭問題	① 家庭内暴力								0								0	0
	② しつけ		2	1					3								0	3
	③ ひきこもり		1	1					2								0	2
	④ 家庭不和								0								0	0
	⑤ その他		6						6		1	2					3	9
	小計	0	8	1	0	0	0	0	9	0	1	2	0	0	0	0	3	12
	0	4	1	0	0	0	0	5	0	1	2	0	0	0	0	3	8	
4 健康問題	① 性								0								0	0
	② 身体関係				1				1								0	1
	③ その他								0								0	0
	小計	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	30	19	7	0	1	0	57	0	8	11	10	0	0	0	29	86
		0	13	11	2	0	1	0	27	0	4	6	9	0	0	0	19	46

## 2 少年相談状況10年間の比較(平成21年度～)

点線の下側は内数で女子数

年 度		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	合計
相 談 内 容												
1 非行問題	① 暴 力		1		1				1		1	4 0
	② 家出・無断外泊	1 1		1							1	3 1
	③ 喫 煙 飲 酒				2 1			2 1				4 2
	④ 薬 物 乱 用											0 0
	⑤ 窃 盗 ・ 万 引	1 1		2			1				1	5 1
	⑥ 犯 罪 被 害			1								1 0
	⑦ そ の 他	1	2	1		2 1	1	1			1 1	9 2
	小 計	3 2	3 0	5 0	3 1	2 1	2 0	3 1	1 0	0 0	4 1	26 6
2 学業・職場問題	① 学 業 成 績				1	1	5	1	1 1			9 1
	② 怠 学	1		1								2 0
	③ 不 登 校	30 17	49 4	9 3	15 7	9 5	10 5	16 9	21 6	9 5	34 19	202 80
	④ 進 路 関 係	5 5	5 3	4 1		2	9	3 1	1 1		2 2	31 13
	⑤ 仕 事			2 1							1 1	3 2
	⑥ 異 性 関 係		1 1		2	1				1		5 1
	⑦ 友 人 関 係	2 2	1 1	8	5 2	1 1		1	8 6	2 1	6 2	34 15
	⑧ い じ め	15 7	7 3	5	6	8 2	7 3	9 6	4 1	5 3	7 4	73 29
	⑨ そ の 他	22 10	18 5	20 2	20	6 3	7 2	11 2	7 2	15 2	19 9	145 37
	小 計	75 41	81 17	49 7	49 9	28 11	38 10	41 18	42 17	32 11	69 37	504 178
3 家庭問題	① 家 庭 内 暴 力	1	2		1		1	3 1		1		9 1
	② し つ け	4	3	1 1	2	3 1		1 1		5 2	3 2	22 7
	③ ひ き こ も り	1	1							1		3 0
	④ 家 庭 不 和	2 1		4	1 1	2 1	5 4	11 4	1	3 2		29 13
	⑤ そ の 他	13 10	24 6	43	33 3	8 4	8 2	12 1	4 2	10 6	9 6	164 40
	小 計	21 11	30 11	48 6	37 4	13 6	14 6	27 7	5 2	20 10	12 8	227 71
4 健康問題	① 性		1	1	2		1	2				7 0
	② 身 体 関 係					1 1					1	2 1
	③ そ の 他		2 1									2 1
	小 計	0 0	3 1	1 0	2 0	2 1	1 0	2 0	0 0	0 0	1 0	12 2
合 計		99 54	117 29	103 13	91 14	45 19	55 16	73 26	48 19	52 21	86 46	769 257

### 3 街頭指導少年の学職別（月毎）（30年度）

点線の下側は内数で女子数

月別 学識	月 別 指 導 少 年 数												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
小学生	30	11	8	13	10	23		1	127	23	52	17	315
	15		2	5	1	13			70	5	16	9	136
中学生	8	3			7	7	7	3	1	6	7	14	63
	3	3				2	7		1	6		7	29
高校生	20	64	24	45	16	8	54	30	5	10	75	6	357
	1	24	13	30	9	6	26	22	5	5	35		176
その他の学生	3	1	1		8	1		2	1	4		14	35
	2	1			5	1				4		8	21
有・無職少年				1									1
													0
計	61	79	33	59	41	39	61	36	134	43	134	51	771
	21	28	15	35	15	22	33	22	76	20	51	24	362
累 計	61	140	173	232	273	312	373	409	543	586	720	771	771
	21	49	64	99	114	136	169	191	267	287	338	362	362

### 4 街頭指導少年の行為別（月毎）（30年度）

点線の下側は内数で女子数

月別 行為	月 別 指 導 少 年 数												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
遊技場出入り					6				7	13			26
									5	6			11
パチンコ店出入り													0
													0
カラオケ店出入り													0
													0
不良交友													0
													0
喫 煙								1					1
								1					1
飲 酒													0
													0
シンナー等乱用													0
													0
怠 学													0
													0
不健全性的行為			1						1				2
													0
その他	61	79	32	59	35	39	61	35	126	30	134	51	742
	21	28	15	35	15	22	33	21	71	14	51	24	350
計	61	79	33	59	41	39	61	36	134	43	134	51	771
	21	28	15	35	15	22	33	22	76	20	51	24	362
累 計	61	140	173	232	273	312	373	409	543	586	720	771	771
	21	49	64	99	114	136	169	191	267	287	338	362	362

# 5 街頭指導少年の行為別(学職毎) (30年度)

点線の下側は内数で女子数

学 識 行 為	小学生	中学生	高校生	その他の 学生	有・無職 少年	合計
遊技場出入り	14	10	2			26
	5	6				11
パチンコ店出入り						0
						0
カラオケ店出入り						0
						0
不良交友						0
						0
喫 煙			1			1
			1			1
飲 酒						0
						0
シンナー等乱用						0
						0
怠 学						0
						0
不健全性的行為				2		2
						0
その他	301	56	351	33	1	742
	131	23	175	21		350
計	315	66	354	35	1	771
	136	29	176	21	0	362